

過去の地震津波に関する堆積物調査についてサイエンス誌 (Science) で紹介されました (2011/12/15)

本年8月下旬、仙台市周辺で米国地質調査所 (United States Geological Survey; USGS) およびオーストラリア・南サウスウェールズ大学 (University of New South Wales) の研究者らと共同で当センターの菅原研究員が行った、過去の地震津波に関する堆積物調査の様子が、サイエンス誌 (Science) で紹介されました (2011年12月9日号)。同誌は、アメリカ科学振興協会 (AAAS) によって発行されている学術雑誌で、世界で特に権威がある学術雑誌の一つとされています。

サイエンス誌

日本語版 : <http://www.sciencemag.jp/>

(見出しのみ日本語 : 東北の浸水を機に古代の津波痕跡探しに拍車)

英語版 (記事本文) : <http://www.sciencemag.org/content/334/6061/1341.short>



記事中で写真掲載される菅原研究員